

<学校教育>

「校内研修・研究をみんなのものに」

日時：平成27年5月28日（木）

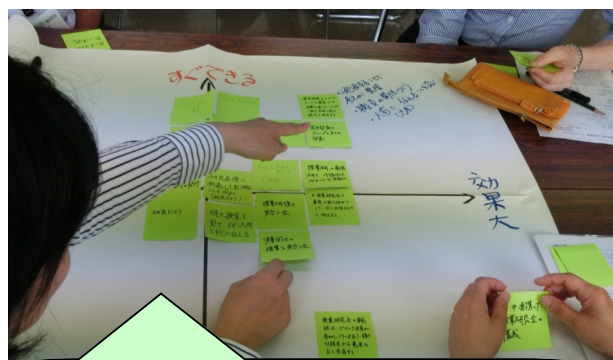
場所：県民ふれあい会館

【ねらい】

元気いっぱいの学校づくりをめざした校内研修・研究の持ち方・進め方について、演習や協議を通して理解を深め、自校の取組にいかす。



演習前：演習のプロセスイメージとゴールイメージを共有しました。



演習（場面1）：「学校が一枚岩になるために」というテーマについて、概念化シートを使って考えを出し合いました。



演習（場面2）：概念化シートを使って出した「学校が一枚岩になるため」の方策の中から各自が「私のこれだ」を決めて記入しました。その後、一人ずつ発表していただきました。



全体協議：各自が持ち寄った自校の「校内研修・研究のおススメポイント」を紹介し合いました。

【参加者の感想】

- ・他校の話やまとめの話を通して、授業研究後の研究主任としての具体的な取組がイメージできた。
- ・研修・研究を進めていく方法を具体的に学ぶことができ、「助かった」というのが実感です。
- ・自分の困っていることややりたいと考えていることと同じことを考えている先生がおられることを知り、自信につながった。やってみようと思えました。
- ・研究会後に個人目標を書くという具体的な方法は、実践したいと思います。
- ・ワークショップ型の演習をしていく中で、他校の実践、工夫、悩み等を共有することができ、最後に「私はこれだ!!」を書いて発表したのは、まさにこれから自校が探っていく全体の取組にしていくための手法の一例であると感じることができました。
- ・他校の先生方の取組を聞き、自分の考え方の幅が広がりました。まずは自分にできることから無理のないように実践していきたいと思えます。
- ・今年やってみたく思っていたことを後押ししていただいたし、また、新しいアイデアを得ることもできた。